2019.03.28

シャープ社友会
チーム神於山 真砂 記

2019年3月23日（土）　チーム神於山　活動報告

■活動日：2019年3月23日（土）　10：00～15：00
■参加者：チーム神於山　１３名
■活動内容
- 今回は、午前／午後共竹林の整備に精を出しました。
- 竹林は、アドプトフォレスト制度の協定エリア外ですが、タケノコを楽しんだり、フェンスなどの材料として竹材が必要なので、チーム神於山が出来る範囲で管理しているゾーンです。
- 急斜面で、且つエリアが広く、全てに手を入れるのは難しいことから、管理は、重点整備エリアとその他に分けて行っていますが、今回の目的は、昨年の台風で折れたり倒れたりしている竹の処理ですから、出来るだけ範囲を広げ、気になる竹を処理しました。
- 整備作業は、重点整備エリアのフェンス内とその他に分かれてのグループ活動になりましたので、活動風景を撮ることが出来ませんでしたが、かなりスッキリしました。
- 昼は、金井さんご夫妻の心づくしのトン汁に舌鼓を打ちました。絶品でした。ありがとうございました。
- また参加頂いた１３名の皆さん、本当にお疲れ様でした。

■嬉しかったこと
- シイタケは大豊作。ヤマザクラやスミレが咲き、ツクシが顔を出し、いよいよ“活動の春到来”です！

■作業前のストレッチ

初公開。作業前のストレッチ。　毎回恒例の作業前の身体ほぐしです。

今回のリーダーは香遠さん

腰をかがめて両手で足の爪先が持てる、香遠さんの身体の柔らかさにビックリ！

■活動は、午前も午後も竹林三昧。

フェンスの内外共 昨年の台風による割竹や倒竹を中心に整理しました。

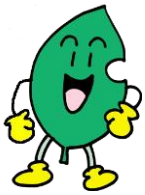
- フェンス内で除伐した竹は、枝を払ってフェンス沿いに横に寝かせて積み上げます。
- これに依り、フェンスのガードが更に固くなり、イノシシの侵入を防ぐことが出来ます。

- フェンス外で除伐した竹は、一定の間隔で、横に寝かせて積みます。
- 手前は以前そうした竹ですが今は腐ってボロボロになっています。
- 竹は、腐ると見かけは変わらないのに、触ると脆くボロボロになりますから注意が必要です。

■活動頂いた皆さん。　　活動中は写真が撮れませんでしたので、それぞれ集合写真でご紹介します。

午前中の活動が終わり、昼食も済んでほっこりしたところで一枚

活動中の一枚。左はフェンス内。右はフェンス外のグループ



午後の活動も終り、解散前のホッとしたところで一枚

■季節は春。　シイタケは大豊作。ヤマザクラやスミレが咲き、ツクシが顔を出し、トン汁＆焼芋はマイウ！

①シイタケ豊作！

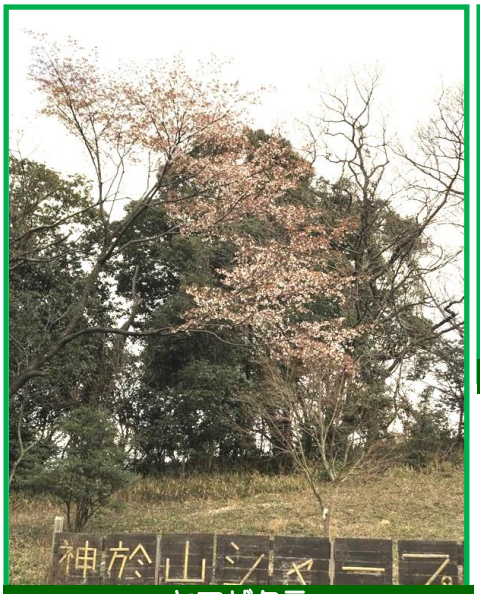
一昨年植菌したシイタケの榾木から、立派なシイタケが沢山収穫できました。

- シイタケに限らず、山の恵みは、自然の摂理に沿って実ります。
- 今回はたまたまタイミングが合い、良いシイタケが沢山収穫出来ました。

ペットボトルのお茶と比較してください。

②ヤマザクラ・スミレ・ツクシ

いずれも短い春を謳歌しています。



ヤマザクラ

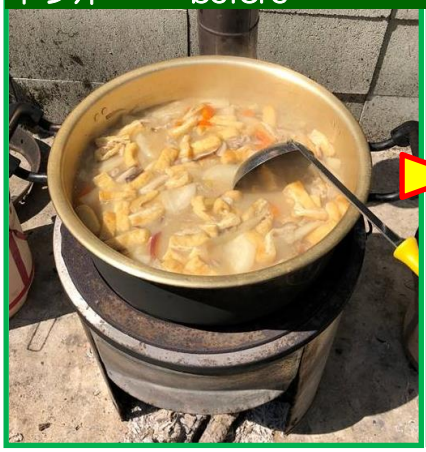
ナガバノタチツボスミレ

ツクシ

- ヤマザクラは、花の開花と葉の芽吹きが同時に進みますから、ソメイヨシノのように花だけ楽しむという訳に行かず、見ごろはそう長くありません。
- スミレは、きしわだ自然資料館の岡本館長の同定で、ナガバノタチツボスミレと判りました。高さは１０ｃｍあるかないかの小さな可憐な花で、多目的広場に群落を成して咲いています。
- ツクシは、もう 少しとうが立っていました。

③今回も、金井さんのトン汁は絶品で、見る間に完食。焼芋はジューシーで甘く、マイウでした。

トン汁　before



after

＋

焼芋　山の定番です

以上